

地域に密着し、貢献する建設業

建物に「命」を吹き込む仕事『空調衛生設備業』

暮らしと密着したこの仕事を、皆さんにも知ってもらいたいです。

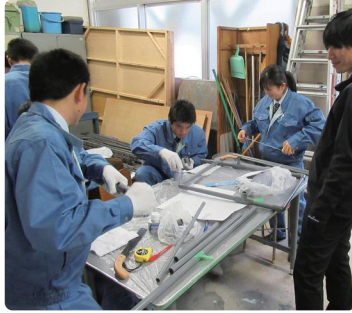
工業高校で出前授業・講習会を開催！

私たちの会社が所属している愛媛県空調衛生設備業協会では、県内の工業系高校で出前授業などを実施しています。

出前授業では、「蛇口をひねれば水が出る。エアコンのスイッチを押せば冷たい風が出る。」といった当たり前の生活を守る『大切な仕事』である空調衛生設備業の仕事を紹介しながら、建設業の魅力などをお話しました。



体験実習スタート！みんな真剣です。



協力して配管を組み立てています。ものづくりにはコミュニケーションが不可欠。



講義の他に、配管作業の体験学習を行いました。生徒の皆さんは、技術者の指導を受けながら、いきいきとした楽しそうな表情で作業に取り組まれました。『ものづくり』の面白さや楽しさを実感していただいたと思います。



(株)松原水道工業所
かめおか しん
亀岡 慎 社長

講習会では、高校生でも受験できる「管工事施工管理技士」という『国家資格』の試験について、過去問や試験のポイント、受験の心構えなどをお話しました。講義中は専門用語が多く、頭のうえに「……」がでていたと思いますが、真剣な表情で話を聞いていただきました。参加した生徒さんの中から合格者も誕生し、本当に凄いと感心しました。

私たちの仕事は、学校で学ぶことや触れ合う機会も少なく、ハードルが高いように感じますが、「初めてが当たり前、できなくて当たり前」の仕事ですので、将来の職業選択の一つに含めていただき、いつか一緒にこの業界を盛り上げていければと思います。



スクリーンを使って講義。

暮らしの電気を支える仕事『電設業』
地域の皆さんと、
より良い街づくりを日々続けています。

地域の環境美化活動や 高校の電気設備安全点検に 取り組んでいます！

私たちの会社が所属している愛媛県電設業協会では、東中南予それぞれの地域で、年3回、清掃活動を実施しています。

それぞれ、愛ロード（道路の清掃）・愛リバー（河川敷の清掃）・愛ビーチ（海辺の清掃）と呼ばれる活動で、会員の皆さんと一緒に協力して、日々皆さんが通行している道路や河川敷、砂浜などの海辺のゴミ拾いや草引きなどを行い、地域の環境美化に取り組んでいます。



砂浜のごみや流木などを拾い、環境美化に取り組んでいます。



他の建設業者の皆さんと協力して、道路のゴミ拾いなどを実施しました。

愛媛通信建設(株)
あまの こうし
天野 浩司 社長

私たちの『電設業』という仕事は、ビルや学校などの大きな建物の電気設備や道路の街灯、信号機、さらには家庭のコンセントや照明など小さなものまで電気の通っている幅広い設備の工事を行う、生活に密着した仕事です。

このノウハウを活かして、皆さんが安心して授業に臨めるよう、今年の春休みに県内の工業系高校3校で、校内外の照明器具やコンセントの電圧などの安全点検も実施させていただきました。



Q1 次のうち、建設用語はどれでしょう？

正解 ② あんこ

建設用語で「あんこ」とは、いろいろな隙間を埋める詰め物のことを指しています。

Q2 トンネルは日本語で何というでしょう？

正解 ③ すい道 (ずい道ともいう)

日本ではかつて隧道(すいどう)と呼ばれていましたが、外来語の流入など時代の流れにより、今日では「トンネル」と呼ばれるようになりました。

Q3 県内の建設業で働いている人は何人でしょう？

正解 ③ 約5万人

国勢調査(H27)によると、県内で約5万人の方が建設業で働いているようです。この方たちによって、日々の安心で安全な暮らしが支えられています。

建設業の仕事を詳しく紹介



をチェック!! アクセスはこちらから

